

排 尿 日 誌

患者名 _____ 生年月日 _____ 調査年（西暦 _____ 年）

・ 日中の排尿の頻度と量の在宅調査

（主として自宅における、一日連続してのすべての排尿の
時刻、一回排尿量、尿失禁有無の記録）

自宅での現在の環境と条件のもとで、お子さんの排尿習慣をチェックします。
保護者の方が、終日、一緒に過ごせる日（日曜日など）を利用して、お子さん
の起床時から就寝時までの、排尿の時刻、量、その時までの尿失禁の有無につ
いての観察と記録をお願いします。（排尿について、お子さんへの指示・誘導
などは普段通りで、変える必要はありません。） のべ2日分の記録があれば、
専門的な分析に大いに役立ちます。

この調査に必要な物品 紙コップ数個（男子・女子）

（紙コップの利用が難しい女児では、便座装着用集尿器を使うことがあります）

日付	時刻	量(ml)	失禁有無	日付	時刻	量(ml)	失禁有無

* 量の測定・記録は、10ml の単位までの概算で結構です。

（例： 67ml → 70ml、 145ml → 150ml）

* 失禁有無の項目には、その排尿までの間に下着を濡らすような尿漏れが
あるかどうか、を記入。（×：びっしょり、△：湿っている程度、○：濡れてない）

尿失禁日誌

患者名 _____ 生年月日 _____ 調査年 西暦 _____ 年

起きている間の尿失禁（昼間尿失禁）の頻度調査

お子さんの昼間尿失禁の有無を毎日調べて記録します。
以下の表に日付を書き込んで、毎日記録してください。（×：1日1回でも下着がびしょりの日、△：1日1回でも下着が湿っていた日、○：1日中漏れなかった日）

診療期間中にずっとこのような毎日の記録を残しておくことは、とても重要で、あとになって役立ちますので、記録することを習慣としてください。

____月

日付（月）	日付（火）	日付（水）	日付（木）	日付（金）	日付（土）	日付（日）

____月

日付（月）	日付（火）	日付（水）	日付（木）	日付（金）	日付（土）	日付（日）

____月

日付（月）	日付（火）	日付（水）	日付（木）	日付（金）	日付（土）	日付（日）